



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 佐伯 浩一
(コード 7918、東証第一部)
問 い 合 せ 先 企画副本部長 関川周平
電 話 番 号 03-5155-6801

当社及び当社子会社の特別損失の発生に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期において、当社及び当社の連結子会社にて下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の特別損失の発生及びその内容

当社は、当第 4 四半期（3 ヶ月）において、投資有価証券の減損処理に伴う投資有価証券評価損 53 百万円及びシステム変更に伴う固定資産除却損 8 百万円を計上することとなりました。また、平成 30 年 3 月 14 日付「連結子会社に対する債権放棄に関するお知らせ」に記載のとおり、3,700 百万円の子会社支援損失を計上しております。

以上により、当第 4 四半期（3 ヶ月）において特別損失 3,761 百万円を計上いたしました。また、当事業年度においては、個別決算で特別損失 3,825 百万円を計上いたしました。

2. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社である株式会社扇屋東日本、株式会社扇屋西日本、株式会社フードリーム、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんは、当第 4 四半期連結会計期間において、既存店舗の収益拡大のためのリニューアル等を実施し、これらに伴う固定資産除却損 29 百万円を計上することとなりました。

また、当第 4 四半期連結会計期間において、契約期間の満了又は不採算であった 19 店舗について閉店をいたしました。加えて、将来キャッシュ・フローによる設備投資額の回収が困難と見込まれた店舗につき、固定資産の減損を実施したこと等により、減損損失 322 百万円及びその他特別損失 6 百万円を計上することとなりました。

上記 1 及び上記 2 の結果、当第 4 四半期連結会計期間において、連結決算で特別損失 420 百万円を計上いたしました。また、当連結会計年度においては、連結決算で特別損失 1,624 百万円を計上いたしました。

3. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別損失につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上